

関係者各位

令和2年10月14日
ミッドリーム日本語学校
校長 山田 貴彦

対面授業の再開について

本校では、新型コロナウイルスの新規感染者数が急増したことを受け8月5日(水)より2か月の間、オンライン授業を実施してきましたが、明日**10月15日(木)より対面授業を再開**することにしました。

東京都の新規感染者数を見るとまだまだ予断を許さない状況ではありますが、8月のピーク時に比べると新規感染者数が3分の1程度に減少しました。また、都立高校や多くの大学が対面授業を再開していることと、日本語教育機関関係6団体が作成し、内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室に承認された「日本語教育機関における新型コロナ感染症対策ガイドライン 第二版」で対面授業とオンライン授業実施に関する基準が示されたことなどを総合的に判断し、対面授業の再開を決定しました。

学生と教職員、並びに関係者の皆様へは、趣旨へのご理解とご協力を何卒宜しくお願い致します。

対面授業実施にあたっては、感染防止対策として以下の内容を実施いたします。

1. 教職員、および学生の皆さんには校内でのマスク着用をお願いします。
2. アルコール消毒スプレーを校舎各所に設置し、手の消毒を励行します。
3. 授業中は教室の窓を開放し、密閉を避けます。
4. 開門を6:30、閉門を19:20とすることで、通学通勤ラッシュをさけて登下校ができる環境を作ります。
5. 教室における学生1人あたりの占有面積が2.0㎡以上となるよう、1クラスの学生数を調整します。
6. 事務所受付にはビニールカーテンを設置します。
7. 1日に2回、授業の前に消毒スプレーで投下や教室の除菌を行います。
8. 教職員、および学生の皆さんには発熱時の出勤・登校を避けてもらいます。
9. 万が一感染者が出た場合、その感染者が出た棟の全て授業を一時休講とし、保健所等に対応方法を仰ぎます。その際は、該当クラスのオンライン授業再開も視野に入れます。
10. 再度、新規感染者数が増加した場合は、オンライン授業を再開することを検討します。

以上